

報 告 書

件 名 : 材 料 試 験

スクリーニングス F-2.5

令和 6年 3月

株 式 会 社 大 江 砕 石

材 料 試 験

スクリーニングス F-2.5

試 験 報 告 書

令和 6年 3月

有限会社  コーポレーション

§ 1 . ま え が き

本報告書は、京都府福知山市大江町天田内地内に所在する“株式会社 大江砕石”で生産する骨材（スクリーニングス）の試験結果を報告するものである。

§ 2 . 試 験 概 要

工 事 名 称 :


工 事 場 所 :

試 験 期 間 : 令和 6年 2月22日～令和 6年 3月13日

生 産 地 : 京都府福知山市大江町天田内地内

生 産 会 社 : 株 式 会 社 大 江 砕 石
TEL 0773-56-0086

生 産 材 料 : ス ク リ ー ニ ン グ ス F - 2 . 5

試 験 会 社 : 有 限 会 社 コ ー ワ プ ラ ン ニ ン グ
TEL 0773-40-1805
田 中 邦 明 

§ 3 . 試 験 方 法

日本産業規格（JIS）及び舗装調査・試験法便覧等の試験方法に基づき試験を行う。

尚、それぞれの試験規格値を一覧表に記載する。

・ 文 献 …… 舗装調査・試験法便覧, 土木工事施工管理基準 (国土交通省) 他

試 験 結 果 一 覧 表

試験材：スクリーニングス F-2.5

試 験 項 目	試 験 結 果	規 格 値
フルイ分け試験 (JIS A 1102)	別 紙 参 照 粗粒率 2.38	JIS A 5001 に基づく
微粒分量試験 (JIS A 1103)	14.3 %	—
単位容積質量試験 (JIS A 1104)	1.60 kg/ℓ 実積率 59.7 %	—
密 度 試 験 (JIS A 1109)	表乾密度：2.72 g/cm ³	道 路 用 砕 石 表 乾 密 度 2.45 以 上
	見掛け密度：2.79 g/cm ³	
	絶乾密度：2.68 g/cm ³	
吸 水 率 試 験 (JIS A 1109)	1.45 %	3.0% 以下
安 定 性 試 験 (JIS A 1122)	1.1 %	12% 以下
粘 土 塊 量 試 験 (JIS A 1137)	0.14 %	0.25% 以下

採取場所：京都府福知山市大江町天田内地内

株式会社 大江砕石

骨材試験結果報告書

依頼業者名 : 株式会社 大江砕石			
材 料 : スクリーニングス F-2.5			
採取場所 : 京都府福知山市大江町天田内地内			
産 地 : 同上			
試験期間 : 令和6年2月22日 ~ 令和6年3月13日			
試 験 項 目	試 験 方 法	試 験 結 果	
ふるい分け 粗粒率	JIS A 1102	2.38	
微粒分量試験 %	JIS A 1103	14.3	
単位容積質量	kg/ℓ	1.60	
	実積率 %	JIS A 1104	59.7
密 度	表乾 g/cm^3	2.72	
	見掛け g/cm^3	JIS A 1109	2.79
	絶乾 g/cm^3	2.68	
吸水率 %	JIS A 1109	1.45	
安定性 %	JIS A 1122	1.1	
粘土塊量 %	JIS A 1137	0.14	

ふるい分け

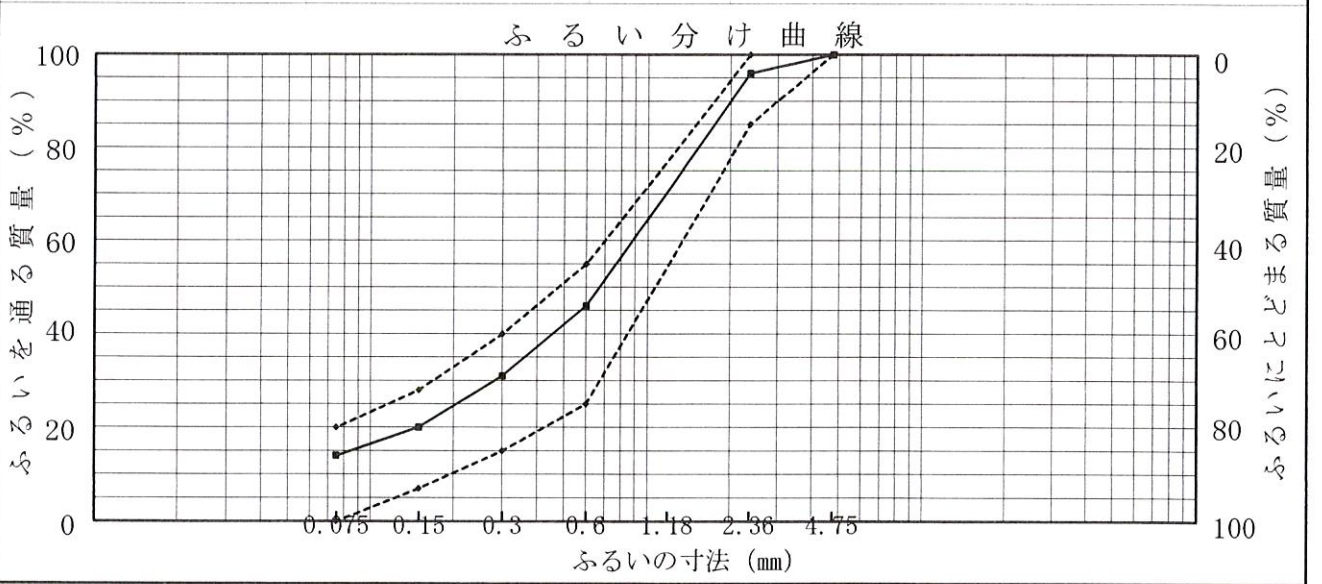
ふるいの寸法	4.75	2.36	1.18	0.6	0.3	0.15	0.075				
通過量(%)	100	96	69	46	31	20	14				



京都府綾部市湊垣町郷久9-2
 有限会社 コーワプランニング
 TEL : 0773 (40) 1805
 FAX : 0773 (40) 1804

実験名	骨材のふるい分け試験						JIS A 1102
試験日	令和6年2月26日						月曜日 天候 晴れ一時雨
試験日の状態	室温 (°C)			湿度 (%)			
	17			60			
試料	スクリーニングス F-2.5						

公称目開き	呼び寸法	各ふるいにとどまる量の累計		各ふるいにとどまる量		ふるいを通る量	
		(g)	(%)	(g)	(%)	スクリーニングスの粒径範囲	
4.75	5	0.0	0	0.0	0	100	100
2.36	2.5	23.5	4	23.5	4	96	85 ~ 100
1.18	1.2	168.4	31	144.9	27	69	
0.6	0.6	298.2	54	129.8	23	46	25 ~ 55
0.3	0.3	384.7	69	86.5	15	31	15 ~ 40
0.15	0.15	447.5	80	62.8	11	20	7 ~ 28
0.075	0.075	482.5	86	35.0	6	14	0 ~ 20
全質量		563.8					
最大寸法 (mm)		2.36		粗粒率		2.38	




考 察


.....


.....


.....

.....

実験者	所 属	有限会社 コーワプランニング
	氏 名	田中 邦明 

実験名	骨材の微粒分量試験				JIS A 1103
試験日	令和6年2月23日				金曜日 天候 雨時々曇り
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)	
	17	58	12	110	
試料	スクリーニングス F-2.5				
測定番号	1	2			
①洗う前の乾燥質量 $mD1(g)$	563.8	538.0			
②洗った後の乾燥質量 $mD2(g)$	482.6	462.1			
③洗い流された質量 $mD3(g)$	81.2	75.9			
④0.075mmふるいを通過する量 { (①-②) / ① } × 100 (%)	14.4	14.1			
平均値	14.3				
平均値からの差	0.2				
考察	<p>平均値からの差は、細骨材で 0.3 %以下，粗骨材で 0.2 %以下でなければならない。</p>				
実験者	所属	有限会社 コーワプランニング			
	氏名	田中 邦明 			

実験名	骨材の単位容積質量および実積率試験			JIS A 1104		
試験日	令和6年2月26日		月曜日	天候 晴れ一時雨		
試験日の状態	室温 (°C)		湿度 (%)			
	17		60			
試料	スクリーニングス F-2.5					
	試験の詰め方		棒突き試験 (20回3層突き固め)	容器容積	20容器	
測定番号			細骨材		粗骨材	
			1	2	1	2
①	容器の容積 (ℓ)		2	2		
②	試料と容積との質量 (kg)		4.042	4.022		
③	容器質量 (kg)		0.844	0.844		
④	試料重量 ②-③ (kg)		3.198	3.178		
⑥	含水量測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)					
⑦	含水量測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)					
⑧	単位容積質量 $\frac{\text{④}/\text{①}}{\text{④}/\text{①}} \times \frac{\text{⑦}/\text{⑥}}$ または (kg/ℓ)		1.60	1.59		
⑨	平均値からの差 (kg/ℓ)		0.01			
⑩	平均値 (kg/ℓ)		1.60			
⑪	表乾密度 (g/cm ³)		2.72			
⑫	吸水率 (%)		1.45			
⑬	実積率 $\text{⑩} \times \frac{100 + \text{⑫}}{\text{⑪}}$ (%)		59.7			
考察 平均値からの差は 0.01kg/ℓ 以下でなければならない。 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>						
実験者	所属		有限会社 コーワプランニング			
	氏名		田中 邦明 			

実験名		細骨材の密度および吸水率試験			JIS A 1109		
試験日	令和6年2月28日			水曜日	天候	曇りのち晴れ	
試験日の状態	室温 (°C)	乾燥温度 (°C)	試験水温 (°C)	水の密度 ρ_w (g/cm^3)			
	17	110	17	0.9988			
試料	スクリーニングス F-2.5						
測定番号				1	2	3	4
フラスコの番号				No. A	No. B		
①	水で満たしたフラスコの質量	(g)	677.1	677.2			
②	試料の質量	(g)	500.0	500.0			
③	フラスコ+水+試料の質量	(g)	993.5	993.3			
④	表乾密度	$\frac{② \times \rho_w}{① + ② - ③}$ (g/cm^3)	2.72	2.72			
平均値			2.72				
平均値からの差			0.00				
⑤	試料の乾燥質量	(g)	493.0	492.7			
	見掛密度	$\frac{⑤ \times \rho_w}{① + ② - ③ - (② - ⑤)}$ (g/cm^3)	2.79	2.79			
平均値			2.79				
平均値からの差			0.00				
	絶乾密度	$\frac{④ \times ⑤}{②}$ (g/cm^3)	2.68	2.68			
平均値			2.68				
平均値からの差			0.00				
	吸水率	$\frac{② - ⑤}{⑤} \times 100$ (%)	1.42	1.48			
平均値			1.45				
平均値からの差			0.03				
考 察							
フラスコの容積は500cc							
平均値からの差は、密度が 0.01 以下、吸水率が 0.05 以下でなければならない。							
実 験 者	所 属		有限会社 コーワプランニング				
	氏 名		田中 邦明 				

実験名		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験			JIS A 1122	
試験日		令和6年2月29日 木曜日			天候 曇りのち雨	
試験日の状態		室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)	
		17	58	12	110	
試料		スクリーニングス F-2.5				
溶液の種類		硫酸ナトリウム溶液				
とどまる ふるい (mm)	通る ふるい (mm)	①各群の 質量分率 (%)	②試験前 の各群の 質量 (g)	③試験後 の各群の 質量 (g)	④各群の 損失質量 分率 (1-③/②) ×100 (%)	⑤骨材の 損失質量 分率 (①×④) /100 (%)
細骨材の安定性試験						
—	0.3	31	—	—	—	—
0.3	0.6	15	100.0	99.0	1.0	0.2
0.6	1.2	23	100.0	98.4	1.6	0.4
1.2	2.5	27	100.0	98.6	1.4	0.4
2.5	5	4			1.4	0.1
5	10					
合計		100	—	—	—	1.1
粗骨材の安定性試験						
5	10					
10	15					
15	20					
20	25					
25	40					
合計			—	—	—	
岩石の安定性試験						
① 試験前の試料質量 (g)					破壊	ひびわれ
② 試験後3片以上に 砕けた粒の質量 (g)			観察	破壊状況	割れ	その他
③ 損失質量百分率 {1 - (①-②) / (①)} × 100 (%)					はげおち	
考察						
.....						
.....						
.....						
.....						
.....						
.....						
.....						
.....						
.....						
実験者		所属	有限会社 コーワプランニング			
		氏名	田中 邦明 			

実験名	骨材中に含まれる粘土塊量の試験				JIS A 1137
試験日	令和6年3月5日		火曜日	天候	雨
試験日の状態	室温 (°C)		湿度 (%)		
	17		62		
試験料	スクリーニングス F-2.5				
測定番号	細骨材		粗骨材		
	1		2		2
①洗う前の乾燥質量	$mD1$ (g)	438.1			
②洗った後の乾燥質量	$mD2$ (g)	437.5			
③粘土塊量	0.14				
平均値					
平均値からの差					
考 察					
試験回数は1試料について1回とする。					
但し、最初の試験で粘土塊量が以下の値を超える場合は再度試験を行う。					
・粗骨材 0.2%					
・細骨材 1.0%					
試験を2回行った場合は、平均値との差が 0.2% 以下でなければならない。					
実験者	所 属	有限会社 コーワプランニング			
	氏 名	田中 邦明 